

## 下野市児童発達支援・放課後等デイサービス事業者連絡会 報告

## 1. 設立の経緯

市内の児童発達支援・放課後等デイサービス事業所が増加する中で、以下のような課題が部会内で議論されていた。

- ◆保護者が事業所を選ぶ際に、数が多くて迷ってしまう。
- ◆同業、支援関係者であっても、どのような特色がある事業所なのか、情報の取得が追いついていない。
- ◆栃木県障害児通園施設連合会(県通連)という組織があるが、市内で加盟してるのはこぼと園とけやきのみ。横のつながりが少ない。
- ◆県通連は令和6年度末で解散となる見込み。

これらをふまえ、相互連携と療育技術の向上を目的に、市内の事業所に呼びかけて連絡会を設立。こども部会の下部組織として位置づけることとした。

## 2. 開催日時、参加者等

【日 時】 令和6年3月5日(火)10:00~11:30

【場 所】 市庁舎203会議室

【参加者】 11事業所 15名

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| ◆下野市こども通園センターけやき  | ◆こどもサポート教室「きらり」下野校        |
| ◆みのりの杜キッズスクール小金井  | ◆重症児デイサービス DAIJI          |
| ◆みのりの杜キッズスクール自治医大 | ◆ASKA club pure           |
| ◆トータスジュニア下野       | ◆てらびあぼけつと自治医大駅前教室         |
| ◆トータスジュニア自治医大     | ◆クローバーふたば                 |
|                   | ◆下野市こども発達支援センターこぼと園(兼事務局) |

【事務局】 こども部会 (こども福祉課・社会福祉課・障がい児者相談支援センター)

## 3. 協議内容と今後の取り組み予定

事業所ごとにパンフレットを持参し、特徴などを紹介していただいたあと、現状の課題や“あったらいいな”について意見交換をした。その結果、今後はまず、ガイドブックの作成を進めていくこととなった。メールでデータをやり取りできるため、連絡会の開催頻度は年2回を目安とした。

なお、子どもの支援をより充実させるために、学校との連携を密にしていきたいという声が多かったため、今後の検討課題としていきたい。